

神々しく、そしてたくましく、この木は、時を経て生き続ける。

千歳を越えた今も、成長を続ける生命力。

私の家の窓から、この木が見えるんですよ。屋根の間からこもりと緑が顔を出しています。このあたりもずいぶん家がたてこみましたが、高い場所なら見えるでしょうね。

この木と、神社と、どちらが古いんですか。

残念ながら、古い記録がほとんど残っていないんです。明治のはじめごろに大洪水があって、その時にいろいろな記録が失われたらしい。薫蓋樟の半分が水につかるという、大変な洪水だったようです。

木の根元のところに歌碑がありますか。

左少将有文の歌です。これも幕末から明治維新にかけての人物ですから、そう古い話ではないんです。

そのころにも、もう立派な大木だったんでしょうね。そのようです。でも、昔は木の幹の穴のようになったり、ところをくぐりぬけたりできたところ聞いていますが、今はとても人の体は通りません。今でも成長し続けているということでしょうか。

ええ。木と柵の間がだんだん狭くなってきたり、10年くらいの時間の流れでみると、木の変化がわかりますよ。

人を、自然をひきつける、不思議な力を感じます。

今日あらためて間近で見て、やはりすごい木だなあ、と感じました。特に、あの太いごつごつした幹を目の当たりにすると、何とも言えない力を感じます。

やはり神様が宿っているんでしょう。お参りに来る方も、木の精霊をいただく、ということ、木をなでた手で、自分の頭や体をなでたりしておられますよ。

宮司さんは、毎日薫蓋樟を見ておられて、どんな風にお感じになりますか。こんな大きな木は見たことがありませんでした、最初はやはり感動がありましたね。新芽がでたり花が咲いたり、折にふれて、生きているんだな、と実感します。強い風が吹くと、雨かと思うくらい大きな音で葉が擦れ合います。カラスが巣をつくりまわすし、フクロウが来ることもあります。白いへびも住んでいるようですよ。

環境を整えば、木は、どこまでも大きくなる可能性があるんです。



さん 1944年生まれ。現在、農林水産省森林総合研究所 森林環境部 理学博士。植物の生理生態学が専門。主な著書に、『森と水のサイエンス』など。

巨樹は、環境がこころ。

動物は、ある程度になると成長がとまりまわす。それは、細胞がつくれる。一方で古い細胞が死んで行くからなんです。ところが、木は細胞を入れ替えない。古い細胞を残して新たに作られる細胞は、古い細胞を残したまま、その外側に重なっていくんです。それが積み重なっていくと、上に、外側に、どんどん大きくなる。この状態が続けば、どの木も無限に大きくなるはずですね。それを左右するのが、環境です。ほかに、光、温度、土壌などがあげられます。植



大い柱に守られるように建つ本殿。



境内を覆い尽くすような枝は、東西約40メートルの広がりで。



交通 京阪古川橋駅・門真駅前発門真団地行 京阪バス三島下車北へ1分



周囲13.1メートル。巨大な幹がのたつような、力にあふれた幹。



三島神社宮司 さん 昭和56年にこの神社へ。宮司さんとしてのおつとめはもちろんです。薫蓋樟を見に来る皆さんの人達への対応にもお忙しい毎日です。

の場に生き生きとした空間が生まれるんです。私にとって、薫蓋樟は、「あそこが三島神社なんだ」という目印なんです。そして、あの木からどのくらい、というふうにして、あんなに大きな木が、例え砂漠などで、木はあまり大きくなれない。逆に、湿度で温暖であれば、木はよく成長します。いい例が熱帯雨林。そこでは、高さ50メートル、直径1〜2メートルという木も珍しくありません。



さん 門真市在住。編み物や旅行が趣味。ボランティアのサークルに所属し、介護用品づくりなどの活動もなされています。

いろいろな場所への距離感をはかる。眺めの中で中心になるんです。昔はそんな風に、村の目印のような存在だったのだと思いますよ。昭和48年にこの木の樹勢が少し悪くなったとき、「薫蓋樟保存会」ができて、現在は600人くらいの方に参加していただいています。いずれ薫蓋樟も老いるときがくるでしょうから、その時にそなえて、いろいろ勉強していかないと、と思っています。



さん 大阪の貴重な緑の代表として、私たちが見守りたいです。

木にとっては人間も大きな環境です。どの木が巨樹になりやすいか、それを木の種類として特定することは非常に難しいんです。木は、古代から人間が伐採して、舟をつくらしたり家を建てたりして利用してきました。いずれ薫蓋樟も老いるときがくるでしょうから、その時にそなえて、いろいろ勉強していかないと、と思っています。



さん 私たちが見守りたいです。

木は、動物のように移動することができません。ですから、長生き続けるようにするために、環境を私たちが守り、またつくってあげなければいけません。そのためには、環境と樹木の成長に関する科学的な研究が必要ですね。

その道の達人 紙芝居の達人。

さん(大阪市)

「私も子供達も、道端劇場の役者です。」

いつもの時間にいつもの道を通って、大塚さんはやってきました。「おばちゃん！」大きな箱を積んだ自転車が見えると、子供達の出迎える声。「ちよっとまってね。」さんは自転車を止めて、拍子木を手に、細い路地から民家の軒先へと、道を打ち鳴らして開演を知らせます。



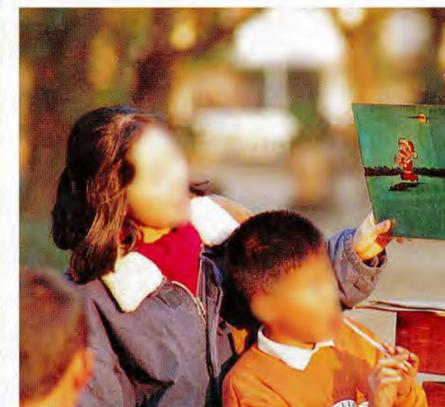
昔ながらの拍子木の音が、紙芝居の開演を知らせます。



子供達の夢をいっぱいのせた大塚さんの自転車。

あつというまに子供達の列ができあがり、さんの後ろを練り歩きながら、もとの公園へ。ここ天下茶屋で、今日もにぎやかに「道端劇場」の幕が上がります。さんがこの道にはいつたきつかけは、「近所で見えた街頭紙芝居に感動したこと」それまでは、保育園につとめる保育さんでした。「力強い語り口や、見ている子供達の生き生きとした表情など、街頭紙芝居には、保育園でやってきた紙芝居とは違うおもしろさがありました。自分でもやってみたいと思っていたところに、大阪府が実施している紙芝居業者免許証の試験があるという新聞広告を見つけて、受験したんです。」

免許証を手に入れた。さんは、さんという先輩を紹介され、紙芝居師のノウハウを学んだといいます。公の免許制度がなくなった今も講習会制度は残っており、さんも講師として後輩の指導をしているとか。この大阪という土地で、紙芝居の伝統は生き生きと受け継がれているようです。「おばちゃん、カタヌキとミルクせんべい」「水あめにソーダつけて」…自転車の音が響く。子供達の笑い声が、道端劇場の役者です。



そばにくっついて離れない子供も。さんはみんなのアイドルです。

がなくなったので、子供達も言いたいことを好きなように言っていて、ここで少しでも解消できればいいと思います。昔の遊びの良さを子供達に伝えていきたいという気持ちもあります。家に帰れば3人のお子さんのお母さんである。さん。外国での紙芝居公演も好評を得て、ますますこの道にこだわりを深めたとのこと。道端の小さな劇場は、今日も子供達の笑顔をいっぱい集めて、拍子木の音とともに開演します。

TEL. さんの連絡先

世界に寄り道 シンガポール オーチャードロード



街路樹が深い緑をおとすオーチャードロードの歩道。

一年を通して大変な暑さになるシンガポール。人々は、この暑さのために、短い距離でもすぐ乗り物に乗ってしまうが、だいたい慣れてしまっています。東南アジア各国で問題になっている交通渋滞も、暑さゆえの「歩きたくない」という気持ちの原因のひとつだといえるのです。シンガポールでは、都市再開発公団の手で、抵抗なく歩ける距離を、倍あるいはそれ以上に伸ばす計画が、1970年代の中ごろから積極的にすすまれています。その第一が歩道に木陰を作ることです。自宅から近くのバス停まで完全に木陰をかける、そんな街を目指したのです。歩道を広げ、木陰をつくり、ベンチをならべ、目抜き通りである約4キロのオーチャード通りは、こうして広々とした気持ちのよい歩道が整備されました。

人も車も快適にそれぞれの道を通れる。こんな試みが、現代の道路と人との新しい関係を作り出すかもしれません。

シリーズ道くさしよーよ



サワガニ

こちらの大きさは2.5センチくらい。メスのサワガニは、子ガニが生まれても1週間くらいはおなかに入れて守ってやるんだ。



アメリカザリガニ
体の長さは8センチくらい。オスは大きなはさみがとくずぶつで、岩の間や水底の泥に穴を掘ってすんでるよ。



スジエビ
5センチくらいのおおきさで、川の上流から、海水のまじった河口のほうまで、広いはんにすんでるよ。すむ場所によって体の色がかわるんだ。

川も池ももうすぐ春。

水中かんざつずかん

水中の生き物にとっては、川も、池も、大切なくらしの場所。おどかさないうちに気をつけながら、そつとのぞいてみよう。いろんな仲間に出会えるかもしれないよ。



ゲンゴロウ

3〜4センチくらい。はねと胴体のあいだに空気をためて、さんそポンベのようにつかうので、水の中に2〜10分間もべつていられるんだ。



ミマスマシ

6〜7ミリくらいのおおきさ。4つの目で水の上と水の中の両方を見ながらすばやく泳ぐよ。きけんを感じたときは、水にもぐることが出来るんだ。

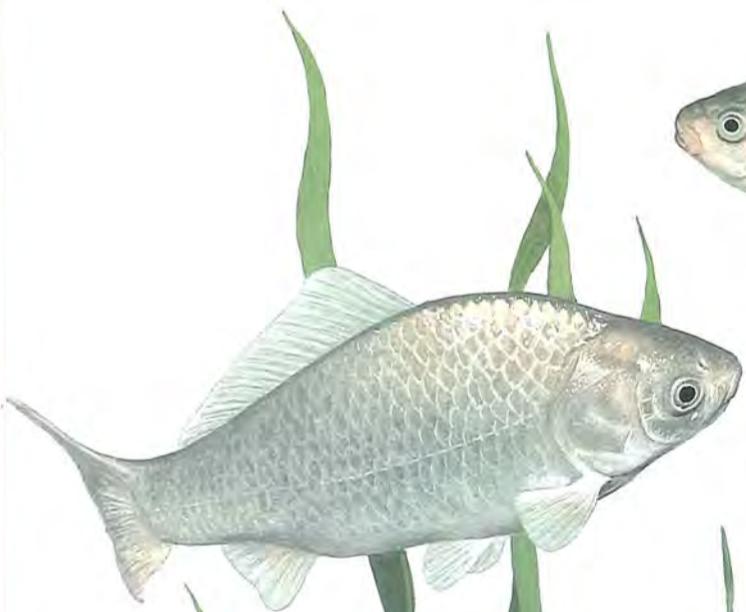
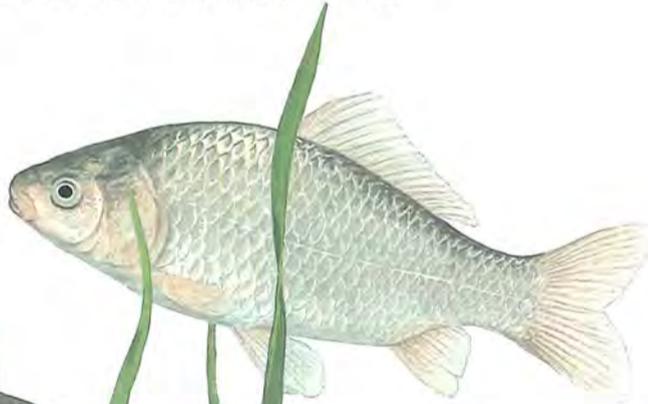


メダカ

4センチくらい。流れのゆるやかなところが好きで、「めだかの学校」の歌のように、むれになって泳いでいるよ。

ギンブナ

大きなものは30センチくらいになるよ。マブナともよばれ、春には大きなむれをつくって、卵をうむためにいどうするんだ。



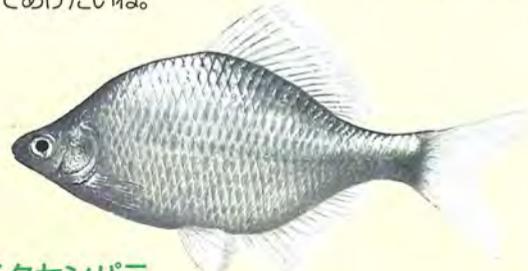
ヒブナ

びわ湖が原産のゲンゴロウブナを改良したもので、大きさは20〜40センチくらい。ギンブナよりもからだの幅が広いよ。



アユモドキ

かわった形だけど、ドジョウのなかまだよ。大きさは15センチくらい。岩や石垣の間などにすんでいるんだけど、このごろは数がへってしまったんだ。大切にしたいね。



イタセンバラ

大阪の淀川とぎふ県にしかいないんだ。大きさは10センチくらい。淀川では、「わんど」とよばれる、池のようになったところにすんでいるよ。

淀川には、国のてんねんきねんぶつ魚もいるよ。
てんねんきねんぶつは、きちょうな動物や植物・鉱物など、法律で守ってらんじゅをきめたものいじだよ。

高速道路の渋滞って、どうしておこるの？

夏やすみや冬やすみ、いなかにも帰ろうとする時、車がいついそいでノロノロ運転…そんな経験をしたことはあるかな？ 列のいちばん先頭は動いているはずなのに、どうして後ろの方は進めないんだろう。こんな時は、こんな「渋滞のふしぎ」をかきいれてみよう。

渋滞には3つの種類があるんだ。

車が集まるために自然におこる渋滞。

さっきの校門の話に近いのが、道が合流するときの渋滞。高速道路の出入り口などで、道を通れる数以上の車が集まってしまったためにおこるんだ(図1)。

駅の階段に人が集まるのと同じで、下り坂から上り坂になると、前の車の速さが自然に遅くなるので、渋滞がおこる(図3)。また、トンネルの入り口でも、中の暗さなどのために前の車が速度をおとすので渋滞がおこりやすい。

道路を通れる車の数には限界があるんだ。

学 校の下の時間を思い浮かべてみよ。もし、何百人の人がいっせいに校門を出ようとするとき、どうなるだろう？ 校門のところは人がいっぱいになって、なかなか外に出られないよね。

るからなんだ。車も同じ。つまり、道路を通れる車の数にも限界があって、それよりたくさん車が通ろうとするとき、遅い速度でしか進めなくなるんだ。これが渋滞のしくみなんだよ。



渋滞のしくみ
いっせいに人が集まると、なかなか通れないね。

1 工事をつくるために
おこる渋滞。

高速道路にも、修理などの工事が必要だよ。そのためにひとつの車線をふさぐと、残った車線に車が集まって、渋滞になるんだ。



渋滞がおこると、移動するのに時間がかかるだけじゃない。気持ちがいらいらするし、おまけに、排気ガスをよぶんにはきだしてしまっただ。渋滞をなくすためには、道路の幅をひろげたり、車の少ない時間を選んで工事を

2 事故のために
おこる渋滞。

自動車事故などで道路の一部がつかえなくなったときにも、渋滞がおこるよ。



したり、いろいろな努力がされている。新しくできる「緑立つ道」も、国道1号線と周辺の道路、名神高速道路など、ほかの道路を通っている車の量を分担することで、渋滞をへらすのに大きなやりわりをはたすんだよ。

3 料金所では、
順番まちで渋滞する。



図1 車線が合流すると、車の量が急に増えて渋滞する。



図2 料金所では、順番まちで渋滞する。



図3 前の車が速度をおとすときも渋滞がおこりやすい。



新しい淀川に出会えるかも。淀川資料館にレッツ・ゴー!

「淀川資料館」では、淀川と人々のくらしがどんな歴史をつくってきたのか、いろいろな資料をつかって説明してあります。巨椋池のかんたく事業(もう学校で習ったかな?)の古い地図や、淀川にいる動物や植物の情報などもあるよ。友達といっしょに、社会見学に行ってみよう。

場所 枚方市新町2・2・13 近畿地方建設局 淀川工務事務所構内
電話 0720・46・7131
開館 月曜日～土曜日 午前9時～午後4時30分
休館 日曜日、祝祭日、年末年始
※団体で見学したい時には事前に連絡ください。